

事務事業評価 & 総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	675 県営事業負担金	会計	01	一般会計
基本	42 持続的で個性的な農林業を実践する	款	06	農林業費
策		項	01	農業費
目		05	土地改良事業費	
細目	5 農業生産基盤の整備	細目	104	県営土地改良事業
細々目		02	県営事業負担金	
基本計画該当頁		160		行革大綱の重点事項番号
4				
担当部課	コード 160100	評価者氏名	山内 敏	連絡先 22 - 9665 (内線) 2710
名称	産業振興部 農林政策課			

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
農地、農道、農業用水路、ため池等農業施設と、農業者、農業団体 (対象件数)	ほ場、農道等の整備率が向上し、農業施設に係る維持管理費が軽減できる。県営事業採択に伴い受益者負担の軽減と受益地内の農作業効率が改善される。
根拠法令・要綱等	伊賀市における三重県営土地改良事業に係る分担金徴収条例、伊賀市における三重県営ほ場整備事業に係る分担金徴収条例
開始年度	平成 年度
終了年度	平成 年度
関連事業	
本年度事業内容	広域農道：伊賀二期地区、伊賀三期地区 農免農道：上野依那古二期地区 ため池：西光寺池地区 ため池用排水：阿山2期地区 ふるさと農道：上之庄地区 経営体育成基盤整備：倉部川沿岸、中瀬川南地区、玉滝地区 地域用水：石ヶ畑地区 新農業水利S：服部川用水地区、伊賀北部地区 畿央伊賀：農道1 地すべり防止：府中5期
状況変化等	広域農道事業については、平成20年度完了予定。 農村振興総合整備伊賀地区 伊賀市・名張市を含む広域圏の事業、生産基盤・生活環境整備を行う。総事業費2億以上 青蓮寺用水地区基幹水利施設ストックマネジメント事業 国営事業で設けた基幹水路の漏水対策等を行い、施設の長寿命化と管理システムの更新を行う

整備内容

1 建設用地	
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業種別	(継続)	単独	事業類型	整備事業	2次評価対象分
------	------	----	------	------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
伊賀広域農道整備率	整備計画延長(44.8km)に対する完成延長に対する率とする	%	目標 83.2 実績 83.2	目標 84.7 実績 84.7	88.4	100.0
伊賀市水田のほ場整備率	伊賀市の水田面積に対する一般ほ場区画(30a)の整備率を達成度として検証する。	%	目標 94.2 実績 94.2	目標 95.3 実績 95.3	97.6	97.6

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	伊賀市総合計画、伊賀市田園環境整備マスタープランに基づき整備を推進する必要がある。国費、県費補助受け、受益者負担の軽減と市費負担の軽減を図る。
有効性	4	補助事業による適切な維持管理を推進する事で施設の長寿命化と維持管理費の軽減を図ることが出来る。
達成度	4	昭和61年度に着手した広域農道事業が平成20年度内完了を見込めるようになった。各事業は計画通り進捗している。
効率性	3	農業農村整備事業コスト削減対策マニュアルに基づき事業を推進している。事業期間の短縮を要望している。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	拡大	国や県の補助を受けることで、地元及び市負担の軽減が図れるため、今後も大規模な整備や補修は積極的に県営事業を推進する。また、コストの削減について一層の軽減を図るよう県へ要望する。

進捗状況	年度	委託	工事	事業内容	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容							
					事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額			
				広域農道	1	式	165,000	広域農道	1	式	127,050	広域農道	1	式	82,500	広域農道	1	式	117,500	農免農道	1	式	23,000	農免農道	1	式	15,000
				農免農道	1	式	7,650	農免農道	1	式	8,771	農免農道	1	式	17,850	農免農道	1	式	23,000	ため池等	1	式	20,000	ため池等	1	式	20,000
				ため池等	1	式	157,049	ため池等	1	式	17,012	ため池等	1	式	9,288	ため池等	1	式	0	ため池等	1	式	20,000	ため池等	1	式	20,000
				地元分担保	1	式	9,025	その他	1	式	91,957	その他	1	式	52,558	その他	1	式	40,000	その他	1	式	2,000	その他	1	式	0
				畿央伊賀	1	式	29,343	畿央伊賀	1	式	44,155	新農業水利システム	1	式	32,813	新農業水利システム	1	式	48,300	新農業水利システム	1	式	46,500	新農業水利システム	1	式	40,000
								新農業水利システム	1	式	3,413	総合整備伊賀地区	1	式	35,175	青蓮寺ストックマネジメント	1	式	30,000	青蓮寺ストックマネジメント	1	式	12,500	青蓮寺ストックマネジメント	1	式	12,000
															総合整備伊賀地区	1	式	50,000	総合整備伊賀地区	1	式	50,000	総合整備伊賀地区	1	式	50,000	
進捗率(%)				事業費計(A)			368,067	事業費計(A)			292,358	事業費計(A)			230,184	事業費計(A)			308,800	事業費計(A)			154,000	事業費計(A)			137,000
事業投入人員				人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200
トータルコスト(A)+(B)							375,267				299,558				237,384				316,000				161,200			144,200	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	368,067	292,358	230,184	308,800	154,000	137,000
Aの財源内訳						
国庫支出金						
県支出金						
地方債		214,400	172,400			
受益者負担	9,025	8,327	18,928	24,000	23,250	20,000
その他						
一般財源	359,042	69,631	38,856	284,800	130,750	117,000
計	368,067	292,358	230,184	308,800	154,000	137,000
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	広域農道25%、ふるさと農道35%農免23.33%、新農業S:市・地元12.5%、ため池:市10%、地元9~10%、ほ場整備:市10%、地元12.5% 広域農道、農免、ため池:合併推進債90%	国費50%、県費25~30% 広域農道25%、ふるさと農道35%農免23.33%、新農業S:市・地元12.5%、ため池:市10%、地元9~10%、ほ場整備:市10%、地元12.5% 広域農道、農免、ため池:合併推進債90%	国費50%、県費25~30% 広域農道25%、ふるさと農道35%農免23.33%、新農業S:市・地元12.5%、ため池:市10%、地元9~10%、ほ場整備:市10%、地元12.5% 広域農道、農免、ため池:合併推進債90%	国費50%、県費25~30% 広域農道25%、ふるさと農道35%農免23.33%、新農業S:市・地元12.5%、ため池:市10%、地元9~10%、ほ場整備:市10%、地元12.5% 広域農道、農免、ため池:合併推進債90%	国費50%、県費25~30% 広域農道25%、ふるさと農道35%農免23.33%、新農業S:市・地元12.5%、ため池:市10%、地元9~10%、ほ場整備:市10%、地元12.5% 広域農道、農免、ため池:合併推進債90%